

2019年1月4日

各 位

会社名 株式会社大和証券グループ本社  
代表者名 執行役社長 中田 誠司  
(コード番号 8601 東証・名証 (第1部))

## 2019年 中田社長 新春ご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

昨年、2018年は、日経平均株価が741円高と大発会としては26年ぶりの高値で取引を開始し、10月には24,270円と27年ぶりの高値を記録しました。ただし、年末にかけては、米中貿易摩擦への懸念や米長期金利の上昇に加え、米景気に対する減速懸念を背景に一時20,000円を割り込む等、相場の変動が極めて激しい年となりました。

大和証券グループとしては、昨年、中期経営計画“Passion for the Best”2020を策定しました。少子高齢化・人生100年時代の到来やデジタルトランスフォーメーションの進展による産業構造、就業構造の変革等、劇的に変化する環境を想定し、「クオリティ NO.1のコンサルティング力による付加価値の高いソリューションの提供」と、「ハイブリッド型総合証券グループとしての新たな価値の提供」を基本方針と定め、新たな一歩を踏み出した重要な年となりました。

2019年においては、中期経営計画で定めた基本方針のもと各個別戦略を更に深化させて参ります。また、経営戦略の根底に据えたSDGs(持続可能な開発目標)への取組みも、現状に満足せず経済的価値と社会的価値の両立を引き続き目指して参ります。

当社の企業業績見通しにおいては、国内主要企業は中長期的な成長軌道に沿った増益基調を維持し、来年度までを含め2016年度から4年連続の最高益更新となる見込みです。

2019年は新元号とともに我が国の新たな時代の幕開けとなります。新たな時代の「貯蓄から資産形成」の実現に向けて、大和証券グループといたしましては、引き続き中期経営計画のもと「未来を創る、金融・資本市場のパイオニア」を目指し、グループを挙げて取り組んで参ります。

本年も大和証券グループをよろしくお願ひ申し上げます。

以 上